

「アルコール依存症による自死」 をなくすために

「否認の病」と呼ばれるアルコール依存症は、自死リスクの非常に高い病気です。

本シンポジウムでは、依存症の実態と自死を引き起こす構造を学んだ上で、
アルコール依存症による自死をなくすために、
家族、専門家、地域の人々に、何ができるのかを検討していきます。

開催日時

平成26年3月15日(土)
13:00~16:30
(受付開始 12:30)

会場

群馬県生涯学習センター
4階第1研修室
(前橋市文京町2-20-22)



入場
無料



森川すいめい

1973年生。精神科医、ホームレス支援NPO
団体「TENOHASI」代表、認定NPO法人
「世界の医療団」理事。東京・池袋で
炊き出しや医療相談などを実施。著書に『漂流老
人ホームレス社会』(2013、朝日新聞出版)。

スケジュール

- 第1部 「アルコール依存症を生きる」
(AA*メンバーによる体験報告)
- 第2部 「アルコール依存症と自死リスク」
(精神科医森川すいめい氏による講演)
- 第3部 パネルディスカッション

登壇者 森川すいめい／体験者／保健師
精神保健福祉士／司法書士

*アルコールリクス・アノニマス (Alcoholics Anonymous) の略称。
自らに飲酒の問題があり、その飲酒のとらわれから回復しようという人
たちの自助グループのこと。

問い合わせ先

027-224-7763 (群馬司法書士会事務局)

主催：群馬司法書士会

後援：群馬県